

報告第 9 号

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の平成28年度収支決算及び平成29年度事業計画を別紙のとおり提出する。

平成29年 6 月 1 日

調布市長 長 友 貴 樹

平成28年度決算報告書及び  
平成29年度事業計画

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

# 目 次

## 平成28年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1	概要	1
2	事業内容	8
(1)	展示事業	8
(2)	普及事業	9
(3)	資料収集・管理事業	15
(4)	資料整理・保存事業	17
(5)	閲覧サービス・情報公開事業	19
(6)	調査・研究事業	20
(7)	自主事業	21
(8)	施設管理運営事業	22
3	平成28年度調布市武者小路実篤記念館利用状況	23
	実篤記念館利用者数	23
4	役員・会議に関する事項	24
(1)	役員名簿（平成29年3月31日現在）	24
ア	理事及び監事	24
イ	評議員	24
(2)	会議の開催	24
ア	理事会	24
イ	評議員会	25
	平成28年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支計算書	26
	平成28年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館正味財産増減計算書	30
	平成28年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館貸借対照表	33
	平成28年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財産目録	34
	平成28年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財務諸表に対する注記	35
	監査報告書	36

## 平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1	はじめに	37
2	基本方針	38
(1)	事業運営の基本方針	38
(2)	施設の管理運営の基本方針	39
(3)	法人運営の基本方針	39
3	平成29年度重点事業	40
4	事業内容	42
(1)	展示事業	42

(2) 普及事業	42
(3) 資料収集・管理事業	46
(4) 資料整理・保存事業	47
(5) 閲覧サービス・情報公開事業	47
(6) 調査・研究事業	48
(7) 自主事業	49
(8) 施設管理運営事業	50
平成29年度調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程	52
平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支予算書	53

## 平成28年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

### 1 概要

平成28年度は、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館（以下「財団」という。）が発足して4年目を迎え、調布市の指定管理者としての業務は3年目となりました。

調布市武者小路実篤記念館の設立理念に基づき、これまでの長年にわたる実績と信頼を活かしながら、市民が誇り得る文化の拠点として、また、身近で、親しみのある教育、芸術・文化の場となるように努めてまいりました。運営にあたっては、良質で魅力のある事業を展開するとともに、より安定性及び継続性のある効率的な組織運営体制を構築できるよう図ってまいりました。

平成28年度は空調設備の改修工事を行い、4箇半月にわたる休館期間がありましたが、その中においても平成28年度の当初事業計画で掲げた目標を概ね達成することができました。工事休館の期間を利用し、展示・普及事業として調布市の姉妹都市木島平村と連携した交流展を木島平村で開催したのを始め、調布市文化会館たづくりでの移動展、公民館3館での出張展等、館外での展示・普及活動を積極的に展開しました。日ごろ、実篤記念館の展覧会を見る機会が少ない市民や足を運んだことのない市民に対して実篤記念館を周知し、実篤の魅力伝える良い機会となりました。いずれも、幅広い年代層の参加と大きな反響があり、今後の実篤記念館の事業が更に外へと広がっていく展望が見えてくる成果がありました。

また、資料収集・管理事業では、空調工事期間中においても貴重な作品・資料を良好な状態で保存するため、他保管施設への移動や保管作業を実施し、この機会に合わせて、所蔵品の総点検と未整理資料の整理作業を進めるとともに、地下収蔵庫の書架の組換えや配置の移動作業を実施することもできました。

このような取組の成果は、平成29年度からの事業にも繋がるものであると捉えています。

さて、財団では次のとおりの平成28年度の事業目標と組織・運営体制を掲げて、積極的な事業を展開してまいりました。

#### <事業目標>

##### 1 武者小路実篤の顕彰

年6回の展示事業、武者小路実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

##### 2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」として機能を充実させ、内外に情報発信できる日本で唯一の「実篤、白樺、新しき村の研究施設」を目指します。

##### 3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすい環境を整えるなど、子どもたちへの積極的な働きかけにより、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

##### 4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で柔軟な運営体制の構築を目指し、実篤公園と一体となった事業展開や動線の改善など、相乗的な魅力の向上を図ります。

## 5 改修工事に伴う休館時の対応

休館期間を利用し、他の自治体や他の施設と連携して館外での活動を展開します。

また、期間中、所蔵資料・作品を良好な状態で保存するために、作品・資料の移動、保管作業を実施します。

### <組織・運営体制>

- 1 安定した組織づくり並びに組織の透明性及び信頼性を図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。
- 2 実篤記念館が目指す将来像（事業目標）を実現するための事業について、継続性をもって実行します。
- 3 安定した法人運営を行うために、職員の人材育成を促進します。
- 4 財団としての自主性を発揮し、事業の幅と奥行きを広げ、すべての市民が利用できる施設として、来館者一人一人が満足していただけるサービスを提供します。
- 5 実篤記念館の事業の基本となる所蔵品の整理、保存作業及び他の自治体等との連携をとおして、実篤記念館の新たな時代に向けた取組を進めます。

実施した主な事業につきましては、以下のとおりです。

### (1) 展示事業

展示事業は事業の中心であり、春の特別展では「偉人に学ぶ実篤の生き方 伝記ものの世界」を開催し、大正末から昭和11年頃にかけて数多く執筆したトルストイ、釈迦、井原西鶴らの伝記を取り上げ、実篤の偉人に対する関心と、人物を描く事がどういう意味を持っていたかを紹介しました。伝記に書かれた人物に関心を持つ方も訪れ、好評をいただきました。

また、5回の企画展では、幅広い武者小路実篤の活動を紹介していくために多角的なテーマを設けました。このうち、秋季展「実篤コレクション展～一冊の僕の本のような美術館～」と企画展「本を装う、時代を映す～版画と装幀・挿絵の世界～」では、岸田劉生、梅原龍三郎、河野通勢、中川一政ら、日本近代洋画を代表する画家による実篤の著書の装幀原画や、実篤の愛蔵品からレンブラントやゴヤのエッチング、ゴーギャンの素描、八大山人や良寛ら東洋美術などを展示し、質の高い美術作品鑑賞の機会となったと、高い評価をいただきました。更に、企画展「新しき村の生活～人間らしく生きる～」では、実篤の理想を实践する村での実際の生活を伝える内容としたところ、活動の実感が持てたとの感想をいただきました。

今年度は空調改修工事に伴い平成28年11月8日から平成29年3月17日まで休館しましたが、この機会を活かし、外部での展示を積極的に行いました。

調布市が姉妹都市の盟約を結んでいる木島平村で交流展「武者小路実篤のこころ2016」を開催し、実篤の人と業績とともに、長野県との関わりについてもわかりやすく展示し、調布と実篤を知っていただく機会となり、村内だけでなく近隣の飯山市、中野市などからも来場者がありました。

調布市文化会館たづくり展示室において、移動展「調布に暮らした 武者小路実篤展 自然も美しい 人生も美しい」を開催しました。隔年で行っている移動展では、近年は様々な

切り口でテーマを変えて実施してまいりましたが、没後40年を機会に改めて実篤の全体像を紹介する内容としました。展示室の規模が大きいため、多くの作品・資料を展示でき、充実した内容とすることができました。会場に「実篤名言おみくじ」を設置するなど楽しめる要素も加えたこともあり、若い来場者も多く、幅広い年齢層の方が訪れ、これまでにない来場者数となりました。

また、調布市の公民館3館と連携し、各館で複製資料と写真、引用文による出張展示を行いました。「武者小路実篤を知っていますか」を共通テーマとし、各館でテーマを変え、実篤記念館に近い東部公民館では工事休館を補う事業を展開する形となり、離れた場所にある北部公民館・西部公民館では、実篤記念館までなかなか足を運べない方にご覧いただく機会となりました。

## (2) 普及事業

### ア 講演会・講座等事業

読書講座は春の特別展の関連講座として「武者小路実篤の「井原西鶴」を読み解く」を開催しました。例年よりも応募者が多く、初めて参加される方もあり、これまでと異なる層への働きかけとなり、また作品を読みたいという声が聞かれ、読書講座としての効果がありました。

夏休み自由研究サポートは事業が定着し、事業開催日には子どもたちの活気が館内に溢れていました。実篤画を利用したしおり作りや実篤油彩画のジグソーパズルなど美術鑑賞につながる新たなメニューを加えました。

木島平村姉妹都市交流展に関連した事業を同時に開催しました。講演会では、実篤の孫で当団評議員の武者小路知行さんにお話いただき、村内や近隣の市町村から参加された方々と活発な質疑が交わされました。また、調布市文化振興課と共催で、調布市民を対象としたバスツアーを開催し、交流展を見学したほか、手漉き体験で漉いた紙に木島平村の地域おこし協力隊隊員の指導で実篤のように絵を描く講座を開き、交流の機会としました。

実篤を知ってもらうきっかけとして、実篤の人と業績を紹介する講座を、公民館3館での出張展示とたづくりでの移動展の関連行事として各会場で行いました。各館の利用者など初めて実篤記念館の行事に参加する方が多く受講され、「定期的にやってほしい」「他のテーマでも聞きたい」等のご希望をもらいました。また西部公民館との共催講座の一環として、市のバスを利用して新しき村の見学会を開催し、好評を得ました。

また、多摩川流域自治体交流「イベントラリー」に参加し、自治体間連携を深めながら広く情報発信するとともに、実篤記念館の魅力を体感してもらう機会とするなど、調布市の関係部署や他の市区町村との連携を通して、より広く実篤記念館の事業活動の普及に努め、認知度を高めました。

このほか、「武者小路実篤を核とした特色ある事業」として幅広い世代に対し良質な事業を提供することにより、身近で、親しみのある教育、文化・芸術の場として、魅力ある事業を実施しました。

## イ 学校教育との連携事業

毎年市内小・中学校の全児童・生徒へ配付を行っている夏休み行事案内チラシでは、平成28年度は表紙のイラストを調布市立第四中学校の美術部に依頼して、更なる学校との連携を深めました。

平成24年度から中学校の図書室でパネル展示を行っていますが、当初の第六中学校に加え、第四中学校、更に平成28年度は第八中学校でも実施しました。学校司書と情報交換を行い、生徒が関心を持てる内容のパネルを作成し、実篤を知り、読書につなげる機会としました。

授業への協力では、平成28年度は新たな取組として鑑賞教育を取り入れ、平成11年度から行われている若葉小学校4年生の展覧会見学では、ワークシート作成から関わり、作品をじっくり見て発見し、感じたことをクラスで共有するように指導しました。

実篤記念館が持つ文学、美術、自然、情報など様々な要素を活用して、子どもたちに多様な体験を提供しながら、感性を磨き、自身で考える力、豊かな心を育むことができる事業を展開するとともに、次世代利用者の育成と利用の拡大を図りました。

## ウ ボランティア事業

ボランティア活動は、「ガイド」「普及事業サポート」「環境整備」の3グループで活動を行っています。

ガイドグループによるボランティアガイドはすっかり定着し、利用者も多く、実施日に合わせて来館する方も増え、利用者・ボランティア双方とも満足度の高い活動となっています。

普及事業グループは、「実篤に挑戦！～筆と墨で絵をかこう～」をボランティアが主体となって運営し、また平成27年度から試験的に行っているボランティア朗読では、毎月一回館内で行う「ボランティア朗読 耳から親しむ実篤作品」に加え、工事休館期間中に公民館3館とたづくりで開催した実篤を紹介する講座の中で朗読を披露するなどの発表の場を広げ、好評を得ました。

環境整備グループは、中庭の花の手入れのほか、資料の保存環境維持のための防虫対策、旧実篤邸や屋外展示物の清掃など、維持管理に貢献する活動をしてもらいました。

## エ 友の会事業

友の会は実篤記念館と会員を結ぶものであり、会員の増強と一層の充実に努め、会員に関連情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行しました。

## オ 広報事業

実篤記念館の事業活動と、実篤記念館と実篤公園の多様な魅力をより多くの方々に知ってもらうために、積極的に広報に取り組みました。報道機関へのリリース提供を積極的に行うとともに、現代の情報伝達状況に合った速報性のある発信として調布市ツイッターを活用して最新情報を頻繁に提供しました。

「ぐるっとパス事業」では、＜東京・ミュージアムぐるっとパス2016＞事業への参加を通して、全都的に実篤記念館の活動を周知しました。

「印刷物編集・刊行事業」では、広く武者小路実篤への理解を深めるために特別展パンフレットを始め、小・中学生向けの解説シート、記念館事業を紹介する館報、また、長年出版の要望が多く寄せられていた実篤画集などの刊行物を編集・刊行しました。



### (3) 資料収集・管理事業

#### ア 資料収集事業

実篤記念館事業の一層の充実を図るためには、収蔵品の充実は重要であり、美術作品、原稿、書簡類、図書などの関係資料の収集に務めています。財団では引き続き各種資料情報を集め、寄贈・寄託等の手続きを行うとともに、図書・雑誌等の購入業務を行いました。

平成28年度は実篤書画・原稿・書簡・愛蔵品計76点を調布市美術作品等取得基金で購入したのを始め、各方面から計337点の作品・資料の寄贈を含め合計603点を収集しました。これらは、実篤記念館の長年の実績から信頼を得てきた結果と言えます。

#### イ 資料管理事業

指定管理業務として、引き続き所蔵作品の貸出しにかかわる申請や承認、貸出作業、特別撮影への対応、貴重な作品のための動産保険の加入手続き等を担いました。

### (4) 資料整理・保存事業

収集した作品・資料を速やかに整理し、良好な状態で保存し、貴重な作品・資料を後世に伝えるよう努めました。

平成28年度は、空調設備改修工事のため収蔵庫に工事が入ったことから、収蔵作品・資料を一時的に外部の美術品倉庫等に預けました。これに伴い、作品・資料の事前確認、再点検を行い、梱包、搬出入作業、開梱、配架作業等を行いました。また、収蔵庫内の多くの作品・資料を移動するこの機会をとらえ、収蔵庫の棚の組替え、書架の配置替えなどを進め、保存・管理環境の改善を図るとともに、資料整理作業として、休館期間中に、未整理の資料の整理、リスト化を進めました。

更に、実篤等の自筆原稿の劣化を防ぐために複製を作成しました。保存状態の良くない品・資料の修復なども行い、収蔵作品・資料の適切な保存・管理を図りました。

### (5) 閲覧サービス・情報公開事業

#### ア 閲覧サービス事業

閲覧室での開架図書を中心とする一般閲覧業務のほか、レファレンス業務では、利用者のニーズをくみ上げる丁寧な対応を心がけ、資料の活用促進を図りました。また、展覧会や事業にあわせて図書紹介をするなど、資料利用のフロントとしてサービスの充実に努めました。

また、閉架図書や貴重な自筆作品に対する特別閲覧やレファレンス業務では、所蔵資料とともに実篤及び『白樺』の美術活動に関する専門的な知識と情報を活用し、高度な質問や閲覧要望にも対応しました。

#### イ 情報公開事業

コンテンツや情報の充実に努め、より多くの方々に収蔵品や事業などの、実篤関連情報、事業記録などを知ってもらうために、情報提供システム（収蔵品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）の運用を引き続き進めました。

## (6) 調査・研究事業

特別展及び企画展に関連する所蔵資料及び個人・他館所蔵資料の調査を実施しました。またこれまでの調査で蓄積してきた情報を活用し、他の文学館美術館や研究機関との協力を得ながら、「武者小路実篤、白樺、新しき村」に関する情報センターとしての役割を担うべく、調査・研究活動を進めました。

平成28年度は、実篤の愛蔵美術品コレクションのうち民藝品について、日本民藝館の協力を得て調査を実施しました。その結果、作者が判明したものや資料名の変更が必要なもの等が確認され、この成果を平成29年度秋の特別展に反映していきます。

また、平成26年度に寄贈された河野通勢資料から書簡・文書1,257点を整理して、データ入力するなど、実篤記念館事業の根幹を支える調査・研究を実施しました。

## (7) 自主事業

### ア 物品販売事業

ミュージアムグッズの販売を通して、広く実篤作品の魅力や実篤記念館の活動の周知と認知度を高めるとともに、自主財源を増やす努力をしました。また、特別会計を設けて会計の透明化を図りました。その収益は、自主事業（朗読会、観梅会）の充実や、魅力あるミュージアムグッズ作りに充て、普及事業の更なる充実をサポートしました。

また、バレンタインシーズンにはオリジナル限定チョコレートの販売したところ、マスコミ等で広く報道され、用意した2,500個のチョコレートを完売し、好評を得ました。新グッズとして要望の多かった文房具のシャーペン、実篤の言葉を印刷した鉛筆セット、付箋ブックの3種を制作し、移動展にあわせて販売を開始しました。

### イ 自主事業

自主財源を確保するために、駐車場に飲料の自動販売機を設置し、収益は一般会計事業の補完に活用しました。また、記念館隣接道路に設置された案内掲示板の広告料収入等を得ることにより、自主事業の充実に役立てました。

自主事業として、従来の朗読会から参加型に発展させて平成27年度から実施している朗読ワークショップを2月にたづくり移動展の関連行事として開催し、朗読の技術だけでなく文章を緻密に解釈する指導で、読書への関心を深めることが出来ました。また、休館のため休止となった観梅の集いコンサートに替えて、再開館を記念して3月に、桐朋学園大学音楽学部の学生によるコンサートと調布市立第四中学校生徒によるお茶席を開催し、好評を得ました。このほか、二次資料の写真資料等の貸出しも対応しました。

## (8) 施設管理運営事業

### ア 実篤記念館施設管理運営

指定管理業務としての実篤記念館施設管理運営では、施設の維持保全、人命の尊重に十分注意を払い、安全・快適・清潔な施設の維持管理に努めました。開館から31年が経過し、施設や設備の老朽化による不具合が多くなり、事務室の屋根防水や雨漏り修繕、門扉を始め、必要な修繕を実施しました。また、収蔵庫の二酸化炭素消火設備のガス弁の取換えを3箇年計画の1年目として実施しました。

空調改修工事では、工事中は日程や作業の調整を進め、収蔵環境等に問題点がないか、作

業が円滑に進められるように連絡、報告に努め、工事終了後は各室の空調稼働による温湿度の変化や風向きや風量などを確認し、温湿度が安定するように機器の稼働を管理しました。

利用者からの要望の高い駅からの誘導案内サインについては、調布市の公共サイン整備ガイドラインに基づきデザインの統一を図った上で改修と増設に取り組みました。

貴重な所蔵作品や資料を、永く後世に伝えていくために、平成28年度は隔年で実施している環境調査を行い、収蔵環境の状態を把握することにより、良好な保全に努めました。

年間を通して、展示や施設に関するアンケートを実施することにより、来館者の意見を取り入れ、満足度の高い施設としての維持管理及びサービス提供に努めました。また、ミュージアムアドバイザーを活用して得た施設や事業運営に係る提案については、これらは今後の記念館運営を展開する上で役立ててまいります。

#### イ 実篤公園日常管理

調布市の緑と公園課より受託している実篤公園の日常管理は3年目となります。実篤公園は国分寺崖線にあり、湧水と武蔵野の自然が残り、旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として多くの利用者が関心を持つ施設です。安心、安全に公園を利用できるように、公開に関する業務のほか、清掃や警備など公園と旧実篤邸の施設の日常管理を行いました。また、公園の樹木や園路、旧実篤邸の建物の状況を把握し、必要に応じて緑と公園課に報告する等、良好な日常管理に努めました。

## 2 事業内容

### (1) 展示事業

事業名	実施日	入場者	備考
春季展「新収蔵品展～河野通勢資料を中心に～」	平成28年3月5日 ～4月17日	大人 365人 子ども 33人 計 398人	15日 (4月分のみ)
春の特別展「偉人に学ぶ実篤の生き方 伝記ものの世界」	平成28年4月29日 ～6月5日	大人 1,291人 子ども 93人 計 1,384人	33日
企画展「新しき村の生活」～人間らしく 生きる～	平成28年6月11日 ～7月10日	大人 664人 子ども 62人 計 726人	26日
夏休み企画「知ってる? 武者小路実篤」	平成28年7月16日 ～8月28日	大人 1,063人 子ども 395人 計 1,458人	38日
秋季展「実篤コレクション展」 ～一冊の僕の本のような美術館～	平成28年9月3日 ～10月2日	大人 495人 子ども 127人 計 622人	26日
企画展「本を装う, 時代を映す」 ～版画と装幀・挿絵の世界～	平成28年10月8日 ～11月6日	大人 940人 子ども 63人 計 1,003人	26日
姉妹都市交流展 「武者小路実篤のこころ2016」 (会場: 木島平村農村交流館)	平成28年10月29日 ～11月27日	計 186人 (芳名帳による)	26日
東部公民館出張展示「武者小路実篤を知 っていますか～仙川の生活」 (会場: 東部公民館回廊)	平成28年11月9日 ～11月24日	1,278人 (※参考人数)	14日
北部公民館出張展示「武者小路実篤を知 っていますか～人と作品」 (会場: 北部公民館展示ギャラリー)	平成28年12月14日 ～平成29年1月8日	586人 (※参考人数)	20日
移動展「調布に暮らした 武者小路実篤 展～自然は美しい, 人生も美しい」 (会場: 文化会館たづくり展示室)	平成29年1月14日 ～2月24日	4,551人	40日
西部公民館出張展示「武者小路実篤を知 っていますか～生き方を学ぶ」 (会場: 西部公民館)	平成29年2月15日 ～3月12日	909人 (※参考人数)	23日
春季展「自然は美を愛す」～実篤書画展～	平成29年3月18日 ～4月23日	大人 391人 子ども 32人 計 423人	12日 (3月分のみ)

## (2) 普及事業

## ア 講演会・講座等事業

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
展示解説「新収蔵品展～河野通勢資料を中心に～」	財団職員	平成28年4月15日	実篤記念館	9
実篤に挑戦！～筆と墨で絵をかこう～(春)	財団職員・ボランティア	平成28年5月5日～6日	実篤記念館	77 *内、子ども 30
展示解説「偉人に学ぶ実篤の生き方 伝記ものの世界」	財団職員	平成28年5月13日・29日	実篤記念館	30
初夏の自然観察会	富田広氏 (自然観察指導者)	平成28年5月14日	実篤公園 周辺緑地	12
講演会「武者小路実篤の「井原西鶴」を読み解く」	瀧田浩氏 (二松学舎大学教授)	平成28年5月21日	実篤記念館	13
展示解説「「新しき村の生活」～人間らしく生きる～」	財団職員	平成28年6月19日・7月1日	実篤記念館	26
展示解説「知ってる？ 武者小路実篤」	財団職員	平成28年7月24日・8月19日	実篤記念館	18
作ってみよう！私だけの本	田尾明敏氏 (NPO法人美術研究センター理事)・岡野暢夫氏 (製本工房リール)	平成28年7月30日～31日・8月4日	実篤記念館 東部公民館	15
夏休み自由研究サポート(しおり・ぬりえ・調べ学習・実篤マンホール拓本・シュロの葉バッタ・鑑賞パズル)	財団職員・ボランティア	平成28年7月20日～8月23日	実篤記念館	289
親子講座「お気に入りの植物ずかんを作ろう！」	富田広氏 (自然観察指導者)	平成28年8月11日	実篤公園 実篤記念館	25 *内、子ども 15
実篤に挑戦！～筆と墨で絵を描こう～(夏)	財団職員・ボランティア	平成28年8月13日	実篤記念館	39 *内、子ども 15
《特別編》 実篤に挑戦！～うちわに筆と墨で絵を描こう～	菱沼陽土女氏 (絵画講師)	平成28年8月14日	実篤記念館	25 *内、子ども 15

多摩川流域11自治体交流イベントラリー		平成28年7月16日～8月28日	実篤記念館	1,069
展示解説「実篤コレクション展」～一冊の僕の本のような美術館～	財団職員	平成28年9月16日・9月22日	実篤記念館	8
展示解説「本を装う、時代を映す」～版画と装幀・挿絵の世界～	財団職員	平成28年10月16日・10月21日	実篤記念館	20
調布市東部地域9施設合同企画「とーぶフェスティバル2016 スタンプラリー」		平成28年10月29日～11月16日	実篤記念館, 東部公民館, 東部保育園, 東部児童館, 図書館若葉分館, 仙川保育園, せんがわ劇場, 地域包括支援センター仙川・プラザギャラリー	210
姉妹都市交流展講演会「祖父・武者小路実篤の思い出in木島平」	武者小路知行氏	平成28年10月30日	木島平村農村交流館	38
姉妹都市交流展「武者小路実篤のこころ2016」ギャラリートーク（会場：木島平村農村交流館）	財団職員	平成28年10月30日・11月27日	実篤記念館	51
木島平村バスツアー「晩秋の木島平でリンゴ狩りと調布の偉人・武者小路実篤のような絵に挑戦」（調布市文化振興課と共催）	上埜暁子氏（内山手すき和紙体験の家）・柴田源太氏（地域おこし協力隊）	平成28年11月5日～6日	内山手すき和紙体験の家・木島平村農村交流館	28
文化財ウォーク解説（郷土博物館主催）	財団職員	平成28年11月5日	旧実篤邸	36
「旧実篤邸をじっくり見るためのヒントカード」設置		平成28年11月12日開始	旧実篤邸	
講座「調布に暮らした武者小路実篤を知る」（東部公民館と	財団職員	平成28年11月24日	東部公民館	14

共催)				
作ってみよう！柚子ジャム	財団職員	平成28年12月3日	文化会館 「たづくり」調理室・談話室	15 (大人14 ・小中学生 1)
講座「武者小路実篤 人物を知る」	財団職員	平成28年12月17日	北部公民館和室	10
実篤名言おみくじ設置 (30種類・全2,000篇)		移動展会期中配布 平成29年1月14日～ 2月24日	文化会館 「たづくり」展示室	
移動展「調布に暮らした 武者小路実篤展～自然は美しい、人生も美しい」ギャラリートーク	財団職員	平成29年1月14日・ 2月16日	文化会館 「たづくり」展示室	51
淡彩画ワークショップ「実篤のように色紙に絵を描こう」	田尾明敏氏 (NPO美術研究センター理事)	平成29年1月29日	文化会館 「たづくり」第二創作室	15
初めて知る人のための武者小路実篤講座	財団職員	平成29年2月5日	文化会館 「たづくり」研修室	16
「今、武者小路実篤が問いかけてくるもの～新しき村を訪ねて」(二回連続) 第一回講座	財団職員	平成29年2月16日	西部公民館講座室	22
「今、武者小路実篤が問いかけてくるもの～新しき村を訪ねて」(二回連続) 第二回新しき村見学	財団職員	平成29年2月23日	新しき村	17
展示解説 春季展「自然は美を愛す」～実篤書画展～	財団職員	平成29年3月24日	実篤記念館 展示室	23
団体解説 (予約制)	財団職員	平成28年4月～ 平成29年3月	実篤記念館	15回 323人

イ 学校教育との連携事業

(7) 学校教育

事業名	開催日	会場	連携・協力団体	参加者 (人)
公園散策	平成28年4月26日	実篤公園	桐朋学園短期大学1年生	16
地域調べ(公園散策)	平成28年5月6日	実篤公園	調布市立若葉小学校 3年生	94
自然観察(公園散策)	平成28年5月24日・26日	実篤公園	桐朋学園小学校3年生	78
夏休み事業チラシ表紙イラスト作成	平成28年5月31日		調布市立第四中学校 美術部	1
実篤公園写生	平成28年6月8日～10日	実篤公園	調布市立若葉小学校 5年生	101
職場体験	平成28年6月28日 ～7月1日	実篤記念館	調布市立第四中学校 2年生	3
夏休み自由研究サポート案内プリント配布	平成28年6月29日 ～7月7日		調布市立小・中学校 (28校)	
実篤公園散策	平成28年7月6日	実篤公園	調布市立滝坂小学校 2年生	28
実篤公園自然観察	平成28年7月10日	実篤公園	首都大学東京	23
実篤公園写生作品展示	平成28年8月2日～28日	実篤記念館	調布市立若葉小学校 5年生・図工教師	12
中学生ボランティア	平成28年8月2日・14日	実篤記念館	調布市立第四中学校 1年生・3年生	4
展覧会見学・鑑賞	平成28年9月13日～15日	実篤記念館	調布市立若葉小学校 4年生・図工教師	92
公園散策	平成28年10月5日・12日	実篤公園	桐朋女子高校1年生	31
記念館見学・公園散策	平成28年10月13日	実篤記念館 ・実篤公園	桐朋女子高校3年生	10
公園散策	平成28年11月18日・25日	実篤公園	桐朋学園高校2年生	59
公園散策	平成28年12月11日	実篤公園	東京大学地文研究会 地理部	11
校内パネル展示	平成29年1月10日～2月8日	第六中学校 図書室	調布市立第六中学校	
校内パネル展示	平成29年2月1日～3月1日	第八中学校 図書室	調布市立第八中学校	
校内パネル展示	平成29年2月9日～2月28日	第四中学校 図書室	調布市立第四中学校	



(イ) 実習生受入

事業名	実施期間	場所	参加者(人)
学芸員実習	平成28年7月29日～8月5日 (休館日を除く7日間)	実篤記念館	3
中学校教員社会体験研修 (10年経験者)	平成28年8月11日～8月23日 (上記のうち3日間)	実篤記念館	2
調布市郷土博物館 学芸員研修	平成29年1月26日～29日, 2月9日～12日 (計8日間)	実篤記念館	1
学芸員実習	平成29年1月26日・2月10日～16日 (休館日を除く7日間)	実篤記念館	1

(ウ) 講師派遣

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
野村証券調布支店 【地域密着セミナー】 「調布市内に暮らした武者小路実篤 を知っていますか?」	財団職員	平成28年5月31日	野村証券調布 支店 地下ホール	20
大調和展 ギャラリートーク	財団職員	平成28年6月4日	東京都美術館	50
多摩らいふ倶楽部【游学塾】 「調布の町で武者小路実篤を偲 ぶ」	財団職員	平成29年3月25日	滝坂小学校・ 実篤記念館・ 実篤公園・仙 川商店街	9

ウ ボランティア事業

ボランティア登録者 28人 (平成29年3月31日現在)

\* 4月32人, 11月登録辞退1人, 3月登録辞退3人

活動内容	活動日数	活動者	利用者
環境整備グループ (植物手入れ, 旧邸・館内防虫対策, 開架図書整備, 屋外展示物・掲示 板等の清掃)	21日	延べ84人	
普及事業グループ	掲示作業・事業補助	延べ86人	
	朗読	延べ29人	187人
	他館図録PC入力作業	7日	延べ12人
ガイドグループ (ボランティアガイド)	29日	延べ96人	227組522人
その他 (連絡会・資料整理・総会)	14日	延べ69人	

エ 友の会事業

平成28年度友の会会員数55人 (賛助会員:7人, 一般会員:48人)

平成29年3月31日現在

事業名	内容	発行日・開催日	会場	参加者
友の会ニュース発行	事業や実篤関連情報を提供	年6回（隔月発行）		

## オ 広報事業

### (ア) 広報資料の作成・配布

事業内容	対象	件数
調布市広報課提出（市報原稿，市ツイッター）	一般	165件
広報リリース作成，情報提供	新聞社，テレビ局，インターネット情報サイト	75件
取材対応	新聞社，テレビ局，出版社，インターネット情報サイト	81件
撮影支援事業対応 （調布フィルムコミッション）	第1回「調布で撮る 短編映画」2件，桐朋学園ギター一部ポスター，MX-TV「菊地亜美の女子力向上委員会」，（株）クリード映画「もしもに愛を」	5件
事業広報用簡易ポスター作成，掲示	一般	53件
事業広報用簡易チラシ作成，配布	一般	7件
休館・事業案内チラシ作成	一般	1件
たづくり移動展チラシ原稿作成 （調布市文化・コミュニティ振興財団と共催）	一般	1件
春の特別展「「武者小路実篤の出版事情～『白樺』『大調和』を中心に」ポスター・チラシ作成	一般	1件
ホームページ（毎月更新・臨時更新）	一般	19回
発行物発送	一般，関係者，関係機関，都庁交換，市内交換ほか	1,277件

### (イ) 印刷物編集・刊行事業

資料名	種別	対象	発行	部数	備考
特別展「偉人に学ぶ実篤の生き方 伝記ものの世界」パンフレット	図録	一般	平成28年4月	1,000部	24頁 有償頒布 400円（税別）
解説シート「もっと知りたい武者小路実篤」No. 52～54	解説シート	一般	平成28年7月	各5,000部	無料配布
館報『美愛眞』第31号	館報	一般	平成28年9月	3,000部	無償配布
「画をかく喜び 武者小路実篤画集」	画集	一般	平成28年10月	1,500部	72頁 有償頒布 500円（税別）
平成29年度展示案内	展示日程	一般	平成29年3月	20,000部	無料配布

子ども向け案内パンフレット「ようこそ実篤記念館へ」改訂増刷	案内パンフレット	子ども	平成29年3月	20,000部	無償配布
館報『美愛真』第32号	館報	一般	平成29年3月	3,000部	無償配布

(ウ) ホームページ

活動内容	対象	件数等
ホームページ(毎月更新・臨時更新) ～事業告知, 所蔵品データベース, キッズコーナー, 資料データ, 財団情報公開等	一般	19回 年間アクセス数 2,225,304件

(エ) ぐるっとパス事業

事業名	内容	件数等
ぐるっとパス2016年広報	ぐるっとパス2016年ポスター・チラシへの情報の提供と, 参加館や公共交通機関等で掲示・配布	年間2件
	ぐるっとパスブログ掲載情報提供	毎月1回 ※休館に伴い11月～2月 休止
	新聞, WEB, 交通広告等での広告掲載	年間15件
	新聞, 雑誌, テレビ, WEB等での取材	年間18件
ぐるっとパス2016利用者	ぐるっとパス2016年の利用者数	503人
ぐるっとパス2016販売数	ぐるっとパス2016年の窓口販売数	19件
ぐるっとパス2016引換え数	ぐるっとパス2016年の窓口引換え数	1件

(オ) 視察

視察者	実施日	主管	人数(人)
指定管理者制度第三者評価委員	平成28年9月28日～29日	調布市行政経営部 行財政改革課	4

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集

資料区分	寄贈(点)	購入(点)	寄託(点)	合計(点)
美術品	99	49	0	148
図書・雑誌	149	169	0	318
関連作品・資料	0	4	0	4
原稿	0	1	0	1
書簡	63	26	0	89

写真	0	0	0	0
映像資料	0	(制作) 1	0	1
その他資料	26	16	0	42
(総計)	337	266	0	603

※平成29年3月31日現在の収蔵品点数 61,127点

※映像制作「実篤作品に親しむ6 新しき村を語る」(15分) 平成29年3月

#### イ 資料管理

種別	件数	点数	主な利用内容	期間
作品・資料貸出し	5件	8点	福岡市美術館 特別展「物・語—近代日本の静物画」(会期:平成28年5月14日～7月3日)計2点(河野通勢作品油彩)	平成28年4月29日～7月22日
			岩国徴古館 企画展「水波博絵画展～由宇町が生んだ孤高の画家～」(会期:平成28年5月15日～7月10日)計1点(武者小路実篤詩碑拓本)	平成28年4月29日～8月7日
			パナソニック汐留ミュージアム 「ミケランジェロ展 ルネサンス建築の至宝」(会期:平成28年6月25日～8月28日)計2点(雑誌『白樺』)	平成28年6月16日～9月2日
			群馬県立館林美術館・静岡県立美術館・三重県立美術館 企画展「再発見!ニッポンの立体」(会期:平成28年7月16日～9月19日/11月15日～平成29年1月9日/1月24日～4月9日)計1点(木喰妙満「薬師如来坐像」)	平成28年6月30日～平成29年4月28日
			東京ステーションギャラリー・和歌山県立近代美術館・下関市美術館(巡回)「動き出す!絵画」展(会期:平成28年9月17日～11月6日/11月19日～平成29年1月15日/1月28日～3月12日 河野通勢作品2点)	平成28年9月7日～平成29年3月23日
作品・資料返却	4件	7点	福岡市美術館 「物・語—近代日本の静物画」(会期:平成28年5月14日～7月3日)計2点(河野通勢作品油彩)	平成28年4月29日～7月22日
			岩国徴古館 企画展「水波博絵画展～由宇町が生んだ孤高の画家～」(会期:平成28年5月15日～7月10日)計1点(武者小路実篤詩碑拓本)	平成28年4月29日～8月7日

			パナソニック汐留ミュージアム 「ミケランジェロ展 ルネサンス建築の至宝」(会期:平成28年6月25日～8月28日) 計2点(雑誌『白樺』)	平成28年6月16日～9月2日
			東京ステーションギャラリー・和歌山県立近代美術館・下関市美術館(巡回)「動き出す! 絵画」展(会期:平成28年9月17日～平成29年3月12日 河野通勢作品2点	平成28年9月7日～平成29年3月23日
写真資料貸出し	12件	20点	大塚オーミ陶器 原寸大陶板複製作成・販売用 ゴッホ「向日葵」1点, 日本経済新聞 武者小路実篤「卓上静物」, 長与善郎「踊れる茄子」2点, 日本テレビ「火曜サプライズ」 実篤肖像写真 1点, 大塚オーミ陶業株式会社 ゴッホ「向日葵」・実篤と山本願弥太写真 2点, 朝日新聞出版『ゴッホへの招待』 ゴッホ「向日葵」(白樺社発行『セザンヌ・ゴッホ画集』より) 1点, 新潮社『芸術新潮』 実篤撮影写真 1点, 東映アニメーション「正解するカード」 著書『人間万歳』表紙 1点, グローバル教育出版『サクセス15』 実篤記念館外観 1点, 日本絵手紙協会講座 実篤肖像写真1点, 『月刊絵手紙』 実篤書画4点・肖像1点, 明石書房『禅とことば 乖離と近接』 実篤書画1点, テレビ東京「朝の!さんぽ道」 実篤書画1点・肖像2点	
特別撮影	0件	0点		

(4) 資料整理・保存事業

ア 整理・保存

作業区分	内容	作業件数	備考
温湿度管理	温湿度計チェック(数値確認)	毎日	地下書庫1台分 ※11月13日～2月20日の間休止
	温湿度計データ吸い上げ(展示替え時)	7回	展示室ほか7台分
加湿器	加湿器清掃	3回	加湿器2台 (8, 9月は3台)
除湿器タンク排水	除湿器タンク排水	毎日 (7～10月)	展示室・フィルム収蔵庫 除湿器6台 ※11月13日～3月17日

			の間休止
ケース清掃	クロス拭き	毎日	※11月13日～3月17日 の間休止
ケース清掃用クロス洗濯	クロス洗濯	30回	※11月13日～3月17日 の間休止
図書・逐次刊行物資料現物最終確認	データベースと資料現物の照合, データベース登録確認検証	29,222件	
図書・逐次刊行物資料現物最終確認終了分箱詰め	資料搬出準備のための箱詰め	29,155件	
開架図書採番およびデータベース登録チェック	データベースと資料現物の照合	730件	
美術品ラベル作製・貼付	新収蔵美術品整理	83件	学芸員実習作業
色紙たとう収納	新収蔵美術品整理	48件	学芸員実習作業
絵はがきファイリング	河野資料整理	448件	学芸員実習作業
収蔵庫空調工事に伴う資料搬出	図書・逐次刊行物	29,155件	522箱
	作品・資料	131箱	
	写真フィルム・映像音声テープ・データディスク (CD-R, DVD)	175箱	
図書保存作成	図書用中性紙保存箱作成	100点	
図書保存作業	図書用中性紙保存箱ラベル校正	100点	
収蔵庫空調工事に伴う書庫整備 (地下図書収蔵庫)	書架棚組替え, 棚清掃		
収蔵庫空調工事に伴う資料搬出入 (2階収蔵庫)	美術品	932点	搬出準備, 搬出入作業, 配架作業
	原稿	381点	
	書簡	2,409点	
	資料	35箱	
収蔵庫空調工事に伴う資料搬出入	図書・逐次刊行物	29,155点	搬出準備, 搬出入作業, 配架作業
	作品・資料	125箱	
	写真フィルム・映像音声テープ・データディスク (CD-R, DVD)	26箱	

イ 所蔵作品・資料等の修復，複製制作等

作業区分	内容	作業件数	備考
修復	所蔵作品修復（武者小路実篤 油彩：果実と彫刻／淡彩・軸：グラジオラス，北京風景，松の枝，秋海棠，百合／書・軸：「衆鳥高飛盡」／書・めくり：「和而不同」，「日日新」／淡彩・めくり：バラ）	書画10点	完了： 平成29年1月
	所蔵作品修復（武者小路実篤 油彩：仏手柑のある静物／淡彩・軸：松の枝，百合，柿，孫二人遊戯図／淡彩・額：雅世像／淡彩・帖：鶴沼小品／書・軸：「衆鳥高飛盡」／水彩・額：トマト）	書画9点	完了： 平成29年3月
資料複製	武者小路実篤「自分は父と母の子だ」原稿1枚	原稿1点	完了： 平成29年3月

ウ 収蔵品データベースの充実

作業区分	内容	作業件数	備考
収蔵品データベース データ整備	収蔵品データベース（データの追加，修正作業）	資料940件 （新規562件， 遡及入力77件， 修正298件， 重複削除2件， 1件を2件に分離1件）	
画像デジタイズ	画像デジタイズ作業	300件	
収蔵品データベース登録件数	平成29年3月末データベース登録件数	39,759件	
収蔵品データベース利用件数	平成28年度データベース利用件数	1,492,815件	

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

(ア)一般閲覧

月	開室日数	利用者数（人）			レファレンス受付件数（件）		
		閲覧室利用者	情報提供システム	収蔵品検索システム	カウンター受付	電話，Eメール等受付	小計
4月	24	309	144	11	136	5	141
5月	22	455	206	36	122	18	140
6月	21	294	134	13	109	19	128
7月	23	330	144	26	99	25	124
8月	23	295	155	24	74	15	89
9月	22	205	114	16	51	9	60
10月	22	355	155	11	106	13	119

11月	6	113	41	4	22	12	34
12月	0	0	0	0	0	6	6
1月	0	0	0	0	0	9	9
2月	0	0	0	0	0	14	14
3月	0	0	0	0	0	9	9
計	163	2,356	1,093	141	719	154	873
前年度	251	3,910	1,672	147	1,192	168	1,360

※ 平成28年11月8日～平成29年3月31日閉室

(イ) 特別閲覧

閲覧件数	調査目的	日付	内容
1件(1回)	研究	平成28年7月6日	武者小路実篤草稿「自分は若い時は…」1点
1件(1回)	研究	平成28年7月12日	河野通勢資料・美術書2点
1件(1回)	研究	平成28年8月25日	河野通勢関係資料:書簡93点,震災スケッチ帖1点,日記下見3点
1件(1回)	研究	平成28年9月3日	白樺社主催ウィリアムブレイク複製版画展覧会目録 1点
1件(1回)	研究	平成28年9月9日	河野通勢関係資料:感想帖(C-000290) 1点
1件(1回)	研究	平成28年12月22日	岸田劉生より木村莊八あて書簡(D-書簡-203) 1点

イ 情報公開事業

事業区分	事業内容	実施時期
情報提供システムの運用	コンテンツの充実, 機器の保守管理, 運用促進	随時

(6) 調査・研究事業

調査名	調査内容	調査場所	件数
夏休み企画「知ってる?武者小路実篤」展のための資料調査	武者小路実篤自筆資料(原稿, 書簡, 素描等) 現物確認		20点
河野通勢関係資料整理・データ入力	書簡・文書		1,257点
武者小路実篤関係資料整理	書簡・その他		238点
木島平村交流展準備資料調査			20件
所蔵民藝資料リスト作成			128点
武者小路信和氏寄贈資料整理・入力	書画・書簡・その他		35点
武者小路知行氏所蔵資料整理	書画・書簡・その他		432点
武者小路実篤草稿整理			74点



武者小路辰子氏寄贈資料整理	書簡		238点
河野通勢収集絵はがきファイリング	絵はがき		460点
欧米旅行日記原稿 デジタル画像データ作成 (スキャン)	欧米旅行日記原稿 (795ページ)		1件
茶谷半次郎氏旧蔵図書・雑誌・印刷物リスト作成	図書・雑誌・印刷物・原稿・書簡・新聞切抜・その他資料		264点
平成29年度春の特別展調査	館蔵『白樺』		102件
	土屋文明記念文学館所蔵資料	土屋文明記念文学館	21件
	館蔵資料		58件
	神奈川近代文学館所蔵資料	神奈川近代文学館	100件
	国会図書館所蔵資料	国会図書館	78件
	東京国立近代美術館所蔵資料	東京国立近代美術館	19件
	日本近代文学館所蔵資料	日本近代文学館	22件
	神奈川近代文学館所蔵資料	神奈川近代文学館	50件
	府中市美術館所蔵資料	府中市美術館	3件
	株式会社三秀舎	株式会社三秀舎	聞き取り調査
久保義信氏寄贈スクラップブック リスト入力	スクラップブック		79点
江馬嵩寄贈資料 仕分け・分類・リスト入力			537点
ポジフィルム整理・ファイリング	所蔵図書・美術品・書簡 ポジフィルム		249点
『白樺』基本データ校正			160冊
松田勉氏所蔵資料 整理・リスト入力			41点

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

事業内容	制作時期	制作数	備考
風呂敷	平成28年10月	150枚	
2017年版限定チョコレート (1種) 新規制作	平成28年10月～平成29年2月	2,500個	
シャーペン (2種) 新規制作	平成29年1月	1,000本	
実篤の言葉鉛筆 (3本1組) 新規制作	平成29年1月	432組	
付箋ブック 新規制作	平成29年1月	1,000個	

イ 広告料の確保

事業名	場所	期間日	件数
案内看板の広告	実篤記念館東ロータリー側	平成28年4月1日～平成29年3月31日	2件

ウ 自主事業

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
公開ワークショップ 朗読で感じる実篤 「友情」を読む	河崎早春氏(朗読家・ 俳優)	平成29年2月12日	文化会館「た づくり」リハ ーサル室	ワークショップ 参加:12 鑑賞:26
再開館記念行事 コンサート	演奏:桐朋学園大学 音楽学部学生4人	平成29年3月18日	実篤記念館 展示室	53
再開館記念行事 お茶席	お点前:調布市立第 四中学校三道部	平成29年3月18日	実篤記念館 中庭	34

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤記念館施設管理運 営業務	平成28年4月1日～平成29年3月31日 <空調改修工事に伴う休館:平成28年11月 8日～平成29年3月17日>	利用者総数 6,418人	開館日数 201日

イ 実篤公園日常管理

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤公園日常管理業務	平成28年4月1日～平成29年3月31日	利用者総数 24,782人	開園日数 308日
旧実篤邸公開業務	平成28年4月1日～平成29年3月31日	利用者総数 4,232人	公開日数 108日

3 平成28年度調布市武者小路実篤記念館利用状況  
実篤記念館利用者数（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

記念館開館日数 201日  
公園開園日数 308日  
旧邸公開日数 108日

月	記念館										小計	公園		小計	合計	旧邸公開日
	大人					子ども						大人計	子ども計			
	有料一般	有料割引	65才以上	その他	ぐるっとパス	計	有料一般	有料割引	その他	計						
4	331	88	49	120	24	612	17	4	25	46	658	1,939	616	2,555	3,213	466
5	628	7	69	231	86	1,023	30	0	48	78	1,101	2,295	871	3,166	4,267	758
6	359	30	45	177	71	682	22	0	44	66	748	1,907	622	2,529	3,277	404
小計	1,318	125	163	528	183	2,317	69	4	117	190	2,507	6,141	2,109	8,250	10,757	1,628
7	356	46	52	191	56	701	55	0	72	127	828	1,267	502	1,769	2,597	316
8	394	11	53	139	47	644	155	4	123	282	926	880	374	1,254	2,180	202
9	235	41	30	104	59	469	14	15	110	139	608	981	291	1,272	1,880	213
小計	985	98	135	434	162	1,814	224	19	305	548	2,362	3,128	1,167	4,295	6,657	731
10	430	33	41	227	76	807	10	0	42	52	859	1,497	438	1,935	2,794	396
11	140	4	14	50	45	253	3	1	10	14	267	1,815	573	2,388	2,656	420
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,312	463	1,775	1,775	284
小計	570	37	55	277	121	1,060	13	1	52	66	1,126	4,624	1,474	6,098	7,224	1,100
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,351	445	1,796	1,796	200
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,315	525	1,840	1,840	239
3	260	2	32	60	37	391	19	0	13	32	423	1,817	686	2,503	2,926	334
小計	260	2	32	60	37	391	19	0	13	32	423	4,483	1,666	6,139	6,562	773
合計	3,133	262	385	1,299	503	5,582	325	24	487	836	6,418	18,376	6,406	24,782	31,200	4,232
前年度合計(人)	5,156	307	681	2,037	766	8,947	296	5	708	1,009	9,956	20,616	6,577	27,193	37,149	5,113
増減(人)	△ 2,023	△ 45	△ 296	△ 738	△ 263	△ 3,365	29	19	△ 221	△ 173	△ 3,538	△ 2,240	△ 171	△ 2,411	△ 5,949	△ 881
前年度比(%)	△ 39.2	△ 14.7	△ 43.5	△ 36.2	△ 34.3	△ 37.6	9.8	380.0	△ 31.2	△ 17.1	△ 35.5	△ 10.9	△ 2.6	△ 8.9	△ 16.0	△ 17.2

#### 4 役員・会議に関する事項

##### (1) 役員名簿（平成 29 年 3 月 31 日現在）

###### ア 理事及び監事

役員名	氏 名
理事長	福 田 宏
理事	宇津木 光次郎
理事	柏 原 公 毅
理事	安 本 登喜子
理事	濱 嶋 稔
監事	新 井 七 吾
監事	市 瀬 秀

###### イ 評議員

氏 名
武者小路 知行
浅 井 京 子
瀧 田 浩
小 西 聡
新 井 富 一

##### (2) 会議の開催

###### ア 理事会

開催年月日	件 名	議決結果
平成28年4月28日	・平成27年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について	承認
	・平成27年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算書の承認について	承認
	・調布市議会への経営状況報告について	報告
平成29年3月28日	・平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について	承認
	・平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について	承認
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について	可決
	・調布市武者小路実篤記念館の空調設備改修工事について	報告
	・平成 28 年度調布市指定管理者に関する第三者評価の評価結果について	報告
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館職員の採用及び平成 29 年度職員体制について	報告
	・春の特別展「武者小路実篤の出版事情～『白樺』『大調和』を中心に～」について	報告

イ 評議員会

開催年月日	件 名	議決結果
平成28年4月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録署名人の選出について</li> <li>・平成27年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について</li> <li>・平成27年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算書の承認について</li> <li>・調布市議会への経営状況報告について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>可決</li> <li>承認</li> <li>承認</li> <li>報告</li> </ul>
平成29年3月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録署名人の選出について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館役員等の報酬等及び費用支給の基準に関する規則の一部を改正する規則について</li> <li>・調布市武者小路実篤記念館の空調設備改修工事について</li> <li>・平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について</li> <li>・平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について</li> <li>・平成28年度調布市指定管理者に関する第三者評価の評価結果について</li> <li>・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館職員の採用及び平成29年度職員体制について</li> <li>・春の特別展「武者小路実篤の出版事情～『白樺』『大調和』を中心に～」について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>可決</li> <li>可決</li> <li>報告</li> <li>報告</li> <li>報告</li> <li>報告</li> <li>報告</li> <li>報告</li> </ul>

平成28年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収 支 計 算 書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

1 一般会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	補助金等収入	75,134,000	75,134,000	0	
	1 人件費補助金収入	65,205,000	65,205,000	0	
	2 事務費補助金収入	9,929,000	9,929,000	0	
2	指定管理料収入	35,873,000	35,873,000	0	
	1 指定管理料	35,873,000	35,873,000	0	
3	受託事業収入	5,566,000	5,566,000	0	
	1 受託事業 (実篤公園日常管理)	5,566,000	5,566,000	0	
4	利用料金収入	750,000	812,860	△ 62,860	
	1 利用料	700,000	686,500	13,500	
	2 頒布料	50,000	126,360	△ 76,360	
5	諸収入	351,000	408,324	△ 57,324	
	1 事業参加費	100,000	70,390	29,610	
	2 友の会会費	100,000	81,500	18,500	
	3 雑収入	150,000	247,079	△ 97,079	
	4 利子収入	1,000	9,355	△ 8,355	
	5 繰入金	0	0	0	
事業活動収入計 (A)		117,674,000	117,794,184	△ 120,184	

(事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	管理費支出	75,134,000	65,994,665	9,139,335	
	1 人件費支出	65,205,000	56,711,708	8,493,292	
	職員給料	21,944,000	17,967,600	3,976,400	
	職員諸手当	14,953,000	13,597,819	1,355,181	
	嘱託報酬	9,764,000	9,440,593	323,407	
	臨時職員給料	7,096,000	6,693,010	402,990	
	臨時職員諸手当	404,000	174,561	229,439	
	社会保険料支出	9,226,000	7,106,647	2,119,353	
	福利厚生費	84,000	67,896	16,104	
	負担金	1,444,000	1,443,500	500	
	旅費	290,000	220,082	69,918	

2	事務費支出	9,929,000	9,282,957	646,043	
	報酬	870,000	585,000	285,000	
	交際費	40,000	1,500	38,500	
	需用費	1,271,000	1,266,142	4,858	
	役務費	1,857,000	1,831,170	25,830	
	委託料	2,281,000	2,265,200	15,800	
	使用料及び賃借料	2,483,000	2,357,168	125,832	
	負担金	303,000	153,000	150,000	
	資料購入費	400,000	399,998	2	
	公租公課	354,000	353,779	221	
	繰出金	70,000	70,000	0	
2	事業費支出	23,792,000	21,746,611	2,045,389	
1	普及促進事業費支出	10,990,000	10,358,280	631,720	
	報償費	365,000	292,722	72,278	
	一般需用費	3,787,000	3,726,170	60,830	
	役務費	2,421,000	2,100,705	320,295	
	委託料	4,182,000	4,098,183	83,817	
	使用料及び賃借料	235,000	140,500	94,500	
2	資料管理事業費支出	8,522,000	7,148,575	1,373,425	
	一般需用費	997,000	989,895	7,105	
	役務費	6,169,000	4,803,529	1,365,471	
	委託料	1,356,000	1,355,151	849	
3	情報提供システム事業費支出	4,280,000	4,239,756	40,244	
	一般需用費	0	0	0	
	委託料	1,220,000	1,216,080	3,920	
	使用料及び賃借料	3,060,000	3,023,676	36,324	
3	施設管理費支出	18,698,000	18,573,626	124,374	
1	施設管理運営事業費	13,132,000	13,030,718	101,282	
	需用費	8,292,000	8,291,291	709	
	役務費	187,000	148,609	38,391	
	委託料	3,920,000	3,862,334	57,666	
	使用料及び賃借料	733,000	728,484	4,516	
2	実篤公園管理事業費	5,566,000	5,542,908	23,092	
	委託料	5,566,000	5,542,908	23,092	
	事業活動支出計 (B)	117,624,000	106,314,902	11,309,098	
	事業活動収支差額 (C) 《(A)-(B)》	50,000	11,479,282	△ 11,429,282	

## II 投資活動収支の部

(投資活動収支)

(単位：円)

大	科 目 中	予算額	決算額	差異	備考
1	投資活動収入	0	0	0	
2	投資活動支出	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

### Ⅲ 財務活動収支の部

#### (財務活動収支)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
2	財務活動支出	0	11,479,282	△ 11,479,282	
	1 返還金	0	11,479,282	△ 11,479,282	
	財務活動収支差額 (E)	0	△ 11,479,282	11,479,282	

### Ⅳ 予備費支出

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	50,000	0	50,000	
当期収支差額 (C+D+E-F)		0	0	0	
前期繰越収支差額		0	0	0	
次期繰越収支差額		0	0	0	

## 2 特別会計

### I 事業活動収支の部

#### (事業活動収入)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業収入	4,276,000	3,645,303	630,697	
	1 自主事業収入	30,000	7,200	22,800	
	2 物品販売事業収入	3,500,000	3,264,145	235,855	
	3 諸収入	445,000	373,936	71,064	
	4 利子収入	1,000	22	978	
	5 繰入金	300,000	0	300,000	
	事業活動収入計 (A)	4,276,000	3,645,303	630,697	

#### (事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業費支出	4,276,000	2,895,359	1,380,641	
	1 積立金支出	10,000	0	10,000	
	2 物品販売事業費支出	3,626,000	2,623,861	1,002,139	
	消耗品費	150,000	119,211	30,789	
	商品仕入費	2,755,000	1,927,223	827,777	
	著作権使用料	120,000	65,464	54,536	
	役務費	126,000	68,332	57,668	



委託料	30,000	0	30,000	
広告宣伝費	120,000	119,328	672	
公租公課	325,000	324,303	697	
3 自主事業費	640,000	271,498	368,502	
事業活動支出計(B)	4,276,000	2,895,359	1,380,641	
事業活動収支差額(C) 《(A)-(B)》	0	749,944	△ 749,944	

## II 投資活動収支の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
2	投資活動支出	0	0	0	
	投資活動収支差額(D)	0	0	0	

## III 財務活動収支の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
2	財務活動支出	0	0	0	
	財務活動収支差額(E)	0	0	0	

## IV 予備費支出

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出(F)	0	0	0	

当期収支差額(G) 《C+D+E-F》	0	749,944	△ 749,944	
前期繰越収支差額(H)	0	2,647,029	△ 2,647,029	
次期繰越収支差額(G+H)	0	3,396,973	△ 3,396,973	

平成28年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
正味財産増減計算書  
 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

事業全体

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
1 経常収益				
補助金等	75,134,000	74,216,000	918,000	
人件費補助金収入	65,205,000	64,567,000	638,000	
事務費補助金収入	9,929,000	9,649,000	280,000	
指定管理料	35,873,000	27,382,000	8,491,000	
指定管理料	35,873,000	27,382,000	8,491,000	
受託事業収入	5,566,000	5,566,000	0	
受託事業（実篤公園日常管理）	5,566,000	5,566,000	0	
利用料金収入	812,860	1,190,190	△ 377,330	
利用料	686,500	1,098,750	△ 412,250	
頒布料	126,360	91,440	34,920	
諸収入	408,324	433,357	△ 25,033	
事業参加費	70,390	91,940	△ 21,550	
友の会会費	81,500	88,000	△ 6,500	
雑収入	247,079	244,221	2,858	
利子収入	9,355	9,196	159	
繰入金	0	0	0	
自主事業収入	3,645,303	5,560,830	△ 1,915,527	
自主事業収入	7,200	3,250	3,950	
物品販売事業収入	3,264,145	5,128,953	△ 1,864,808	
諸収入	373,936	428,363	△ 54,427	
利子収入	22	264	△ 242	
繰入金	0	0	0	
経常収益計（A）	121,439,487	114,348,377	7,091,110	
2 経常費用				
管理費	65,994,665	69,203,389	△ 3,208,724	
人件費	56,711,708	59,864,139	△ 3,152,431	
職員給料	17,967,600	20,750,400	△ 2,782,800	
職員諸手当	13,597,819	13,585,731	12,088	
嘱託報酬	9,440,593	9,336,254	104,339	
臨時職員給料	6,693,010	6,760,800	△ 67,790	
臨時職員諸手当	174,561	236,304	△ 61,743	
社会保険料支出	7,106,647	7,374,039	△ 267,392	
福利厚生費	67,896	75,474	△ 7,578	
負担金	1,443,500	1,443,500	0	
旅費	220,082	301,637	△ 81,555	
事務費	9,282,957	9,339,250	△ 56,293	
報酬	585,000	1,020,000	△ 435,000	
交際費	1,500	29,000	△ 27,500	
需要費	1,266,142	1,079,657	186,485	
役務費	1,831,170	1,766,879	64,291	
委託料	2,265,200	2,223,286	41,914	
使用料及び賃借料	2,357,168	2,360,547	△ 3,379	
負担金	153,000	128,000	25,000	

資料購入費	399,998	348,836	51,162
公租公課	353,779	313,045	40,734
繰出金	70,000	70,000	0
事業費	21,746,611	16,644,708	5,101,903
普及促進事業費	10,358,280	10,887,832	△ 529,552
報償費	292,722	720,517	△ 427,795
一般需用費	3,726,170	3,535,646	190,524
役務費	2,100,705	3,214,982	△ 1,114,277
委託料	4,098,183	3,150,492	947,691
使用料及び賃借料	140,500	266,195	△ 125,695
資料管理事業費	7,148,575	1,568,960	5,579,615
一般需用費	989,895	570,542	419,353
役務費	4,803,529	2,057	4,801,472
委託料	1,355,151	996,361	358,790
情報提供システム事業費	4,239,756	4,187,916	51,840
一般需用費	0	0	0
委託料	1,216,080	1,164,240	51,840
使用料及び賃借料	3,023,676	3,023,676	0
施設管理費	18,573,626	17,729,718	843,908
施設管理運営事業費	13,030,718	12,172,466	858,252
需用費	8,291,291	5,934,818	2,356,473
役務費	148,609	160,060	△ 11,451
委託料	3,862,334	5,548,652	△ 1,686,318
使用料及び賃借料	728,484	528,936	199,548
実篤公園管理事業費	5,542,908	5,557,252	△ 14,344
委託料	5,542,908	5,557,252	△ 14,344
自主事業費	2,895,359	4,957,814	△ 2,062,455
積立金	0	0	0
物品販売事業費	2,623,861	4,032,338	△ 1,408,477
消耗品費	119,211	121,986	△ 2,775
商品仕入費	1,927,223	3,275,476	△ 1,348,253
著作権使用料	65,464	134,743	△ 69,279
役務費	68,332	80,986	△ 12,654
委託料	0	0	0
広告宣伝費	119,328	108,384	10,944
公租公課	324,303	310,763	13,540
自主事業費	271,498	925,476	△ 653,978
経常費用計 (B)	109,210,261	108,535,629	674,632
評価損益等調整前当期経常増減額	12,229,226	5,812,748	6,416,478
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額 (C) 《(A)-(B)》	12,229,226	5,812,748	6,416,478
2 経常外増減の部			
1 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
2 経常外費用			
その他経常外費用	0	0	0
予備費	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
返還金	△ 11,479,282	△ 5,209,732	△ 6,269,550
当期一般正味財産増減額	749,944	603,016	146,928
一般正味財産期首残高	2,647,029	2,044,013	603,016
一般正味財産期末残高 (D)	3,396,973	2,647,029	749,944

II 指定正味財産増減の部			
1 寄付金	70,000	70,000	0
寄付金	70,000	70,000	0
当期指定正味財産増減額	70,000	70,000	0
指定正味財産期首残高	4,849,768	4,779,768	70,000
指定正味財産期末残高 (E)	4,919,768	4,849,768	70,000
III 基本金増減の部			
当期基本金増減額	0	0	0
基本金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
基本金期末残高 (F)	3,000,000	3,000,000	0
IV 正味財産期末残高 (G) 《 (D)+ (E)+ (F) 》	11,316,741	10,496,797	819,944

平成28年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 資産の部</b>				
1 流動資産				
1 現金預金	31,888,471	21,581,254	10,307,217	
小口現金	40,991	158,799	△ 117,808	
普通預金	27,135,770	16,711,810	10,423,960	
定期預金	4,711,710	4,710,645	1,065	
2 未収金	258,591	583,276	△ 324,685	
3 商品	923,750	924,473	△ 723	
4 仮払金	70,000	0	70,000	
流動資産合計	33,140,812	23,089,003	10,051,809	
2 固定資産				
1 基本財産				
投資有価証券	3,000,000	3,000,000	0	
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0	
2 その他固定資産				
リース資産	8,267,104	8,295,614	△ 28,510	
その他固定資産合計	8,267,104	8,295,614	△ 28,510	
固定資産合計	11,267,104	11,295,614	△ 28,510	
資産合計	44,407,916	34,384,617	10,023,299	

<b>II 負債の部</b>				
1 流動負債				
1 未払費用	23,777,841	14,446,546	9,331,295	
2 預り金	399,030	543,760	△ 144,730	
3 未払消費税等	351,300	355,100	△ 3,800	
4 未払法人税等	295,900	246,800	49,100	
5 リース債務	8,267,104	8,295,614	△ 28,510	
流動負債合計	33,091,175	23,887,820	9,203,355	
負債合計	33,091,175	23,887,820	9,203,355	
<b>III 正味財産の部</b>				
1 基本金				
1 基本金	3,000,000	3,000,000	0	
2 指定正味財産				
1 寄付金	4,919,768	4,849,768	70,000	
指定正味財産合計	4,919,768	4,849,768	70,000	
3 一般正味財産				
1 代替基本金	0	0	0	
2 その他一般正味財産	3,396,973	2,647,029	749,944	
一般正味財産合計	3,396,973	2,647,029	749,944	
正味財産合計	11,316,741	10,496,797	819,944	
負債及び正味財産合計	44,407,916	34,384,617	10,023,299	

## 財産目録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科目	目的等	金額	備考
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
1 現金預金		31,888,471	
小口現金		40,991	
普通預金	三井住友銀行つつじヶ丘支店	24,244,790	
	みずほ銀行調布仙川支店	2,890,980	
定期預金	三井住友銀行つつじヶ丘支店	4,711,710	
2 未収金		258,591	
3 商品		923,750	
4 仮払金		70,000	
流動資産合計 (A)		33,140,812	
2 固定資産			
1 基本財産			
投資有価証券	SMBG日興証券 併 平成24年度兵庫県市町共同公募債	3,000,000	
2 その他固定資産			
リース資産	業務用PC、コピー機等	8,267,104	
固定資産合計 (B)		11,267,104	
資産合計 (C) 《 (A) + (B) 》			44,407,916
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
1 未払費用		23,777,841	
	管理費支出27件	4,378,091	
	事業費支出41件	6,905,864	
	施設管理費支出11件	919,271	
	自主事業費支出10件	95,333	
	市への返還金	11,479,282	
2 預り金		399,030	
	社会保険料 3月分	352,930	
	市民税 3月分	46,100	
3 未払消費税等		351,300	
4 未払法人税等		295,900	
5 リース債務		8,267,104	
	事業用PC、コピー機等	8,267,104	
流動負債合計 (D)		33,091,175	
負債合計 (E)			33,091,175
正味財産合計 (F) 《 (C) - (E) 》			11,316,741

平成28年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

# 監査報告書

平成29年4月26日

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
理事長 福田 宏 様

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
監事 新井 七 吾  
監事 市 瀬 秀

私たちは、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款第26条及び関連法令に基づき、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。
- (2) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。

## 2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準及び関係法令並びに、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当財団が別途保管しております。



## 1 はじめに

調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）は、昭和51年4月に武者小路実篤が死去した後、武者小路家より寄贈された愛蔵の美術品、遺品、図書等を基にして、文学、美術、演劇、思想など幅広い分野にわたり活躍した武者小路実篤の生涯を偲ぶとともに、「武者小路実篤の業績を顕彰し、広く市民の教養、文化の向上に寄与するため」という設立理念を掲げ、武者小路実篤生誕100年に当たる昭和60年10月に、調布市実篤公園（旧実篤邸を含む。以下「実篤公園」という。）に隣接する地に開館しました。

展示、普及活動を始め、資料整理、保存、調査、研究活動等の事業活動を通して、広く全国各地から多くの方々が来館され、小規模な博物館施設ながらも充実した事業内容で、開館以来各方面から高い評価をいただいております。

平成29年度は、前年度の4箇月半にわたる空調改修工事に伴う休館から再開し、また、新たな人員体制となり、展示・普及活動を中心に市民が広く誇り得る文化の拠点の一つとして、身近で、親しみのある教育、文化、芸術の場となるように努め、今後も良質で魅力ある事業を積極的に展開してまいります。

休館期間中の移動展や交流事業などでは大きな反響があり、その成果に力を得て、実篤記念館から外へつながる様々な事業を進めます。独自ツイッターの開設、外部の美術館で開催する展覧会での企画・展示協力、学校との連携では実篤と記念館に親しむ機会となる教育プログラムやその活用体制づくりの開始など、積極的に外に出て多くの人々と実篤記念館とをつなぐ事業を推進します。

施設管理では、空調設備の大規模な改修工事や照明の一部LED化が終了し、利用者にとってより安全で快適な空間となりました。今後とも、収蔵資料の安定的な保存環境が確保できるように努めてまいります。また、引き続き経年劣化が進む施設や設備の維持・点検を行い、市と連携を図りながら必要な修繕を実施します。

実篤記念館の設立理念に基づき、事業の円滑化、効率化及び継続性を図るために「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館」（以下「財団」という。）が平成25年4月に設立されてから5年目となります。また、平成26年4月からは事業運営と施設の管理運営を一体的に担う調布市の指定管理者制度が導入され、当財団が指定管理者となっています。更に、実篤公園は日常管理を調布市緑と公園課より受託し4年目となります。引き続き利用者の立場に立った運営に心がけ、施設の維持管理をとおして安全で快適な環境を整え、実篤記念館と実篤公園を効率のかつ柔軟に管理運営することにより、更なる市民サービスの向上を図ってまいります。

財団は、行政を補完する公益的な法人としての責務を果たし、より安定性及び継続性のある効率的な管理・運営体制を構築するために、次のとおり事業目標を設定するとともに、組織・運営体制を強化し積極的な事業展開をしてまいります。

### <事業目標>

#### 1 武者小路実篤の顕彰

年7回の展示事業、武者小路実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

#### 2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外

に情報発信できる日本で唯一の「実篤、白樺、新しき村の研究施設」を目指します。

### 3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすい環境を整えるなど、子どもたちへの積極的な働きかけにより、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

### 4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で柔軟な運営体制の構築を目指し、実篤公園と一体となった事業展開や動線の改善など、相乗的な魅力の向上を図ります。

### 5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外へ出て、武者小路実篤の活動や魅力、幅広いジャンルで数多い収蔵品による展覧会や講座の開催、関係機関との協力事業を活発にし、新たに独自ツイッターを始めとした情報を発信するなど、認知度を高め、多くの人とつながる様々な事業を展開します。

## <組織・運営目標>

- 1 安定した組織づくり並びに組織の透明性及び信頼性の向上を図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。
- 2 実篤記念館が目指す将来像（事業目標）を実現するための事業について、継続性を持って実行します。
- 3 安定した法人運営を行うために、職員の人材育成を促進します。
- 4 財団としての自主性を発揮し、事業の幅と奥行きを広げ、すべての市民が利用できる施設として、来館者一人一人が満足してもらえるサービスを提供します。
- 5 財団は中期・長期的な展望に立ち、実篤記念館の新たな時代に向けた計画づくりを進めます。

## 2 基本方針

### (1) 事業運営の基本方針

当財団では、実篤記念館を拠点として、「武者小路実篤の業績を顕彰し、広く市民の教養、文化の向上に寄与する」という設置目的を達成するとともに、また、市民の誇れる文化施設として地域の魅力向上に貢献するために、「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を展開し、利用の促進を図ります。

実篤記念館では、文学、美術、演劇並びに新しき村と、幅広い分野にわたる活動及び日本近代文学・美術を代表する作家や画家たちとの交流など、武者小路実篤の多面的な魅力を存分に発揮するように様々な事業を企画してまいります。このように、事業全般にわたり「敷居は低く（気軽に参加）、間口は広く（幅広いジャンルからのアプローチ）、奥行きは深く（専門的な内容にも対応）」を指針として、「何度でも行きたくなる実篤記念館」を目指し、リピーターの獲得と積極的な広報活動により認知度を高め、新規利用者の開拓を図りながら、良質な事業の提供に取り組んでまいります。

また、武者小路実篤が作品をとおして広く伝えてきた「個性を生かし、互いを認めあう」ことは普遍的なものであり、現代においても重要なメッセージとして多くの人々に共感を呼ぶもので

す。時代を超えた実篤の多くのメッセージを若い世代に伝えるため、学校との連携事業や夏休み企画などの事業で工夫を重ねて紹介し、体験や身近に感じる機会を増やしていくことで未来の来館者を育成してまいります。

貴重な財産を後世に継承するために、事業の根幹となる資料収集と、収集した貴重な資料を良好な状態で管理するために不可欠な整理・保存事業を進めるとともに、収蔵品データベースの充実を図り、広く資料情報の公開に努めます。

調査・研究事業では、武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信できる日本で唯一の「実篤・白樺・新しき村の研究施設」を目指します。

これらは、当財団が31年間にわたり培ってきた専門的な知識、経験と実績のほか、武者小路家を始めた関係者（機関）の信頼と協力をもとに進めることができ、今後も各方面から当財団に寄せられる信頼に応えるように事業運営をしてまいります。

## (2) 施設の管理運営の基本方針

実篤記念館は、芸術鑑賞施設であることから、子どもから高齢者まで様々な利用者が訪れるため、安全で快適な、環境に配慮した施設管理運営に取り組み、施設機能を十分に発揮した事業活動が円滑に展開できる環境づくりに努めます。

実篤記念館の維持管理業務に当たっては、施設の維持保全及び人命の尊重に十分注意を払い、調布市武者小路実篤記念館指定管理業務仕様書に示された水準に従い、安全・快適・清潔な施設の維持管理を行います。

更に、開館から31年を経て、施設・設備の経年劣化による修繕や改修工事が必要なケースが多く発生してきています。このため、利用者の安全性や快適性、必要な収蔵環境を維持するために、維持管理及び修繕に努めてまいります。

アンケート等により利用者のニーズを把握するとともに、ニーズへの的確な対応を図り、事業や施設の管理運営、利用者の満足度アップや利用促進に反映してまいります。

緑と公園課より平成26年度から受託した実篤公園の日常管理を引き続き担ってまいります。

実篤公園は国分寺崖線にあり、湧水と武蔵野の自然を残しており、また、旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として、多くの利用者が関心を持つ施設です。実篤記念館と実篤公園・旧実篤邸が相乗し合うことで、より一層の魅力を高めていきます。

## (3) 法人運営の基本方針

安心して利用できる施設として、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、利用者へのサービスと事業の質が低下することがないように、効率的・効果的な事業運営を行うことで、経費の抑制に努めてまいります。

また、指定管理者として実篤記念館を運営するに当たり、経営努力により生み出された費用を実篤記念館の展示事業を始めとする基幹事業に活用することにより、市民及び利用者へ還元し、満足度を高めてまいります。

更に、法人運営を遂行するための人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を進め、専門分野となる事業、施設管理、法人経営の研修等に積極的に参加し、業務の資質向上が図れるよう職員の育成に努めます。

### 3 平成29年度重点事業

空調改修工事に伴う休館から再開館した実篤記念館は、休館中の移動展や出張展、関連事業を通して、幅広い年代層の方々から実篤作品や人となり、実篤記念館の豊富なジャンルの収蔵品や情報量に高い関心を寄せてもらうなどの大きな反響がありました。この成果を受けて、平成29年度は実篤記念館が積極的に外へ出て行き、多くの人々とつながる事業に着手し、推進します。

これまで以上に、実篤や記念館が身近に感じられる情報を発信するために、独自ツイッターを開設し、宮崎県高鍋町立美術館の展覧会における企画・展示への協力を始めとした関連施設との協力事業を実施し、学校との連携では、地域ゆかりの文化遺産である実篤と実篤記念館に親しむ機会となる教育プログラムやその活用体制づくりを始めます。そして、実篤記念館に足を運んだことのないの方々に対して実篤記念館を周知し、実篤の魅力を伝える機会とします。

その基礎となる、開館以来、実篤記念館が進めてきた展示、普及、収集、調査研究等の事業を通して得られた作品、資料及び情報、そして、武者小路家を始め関係者及び関係機関との協力を通して信頼を深めてきた有形、無形の財産を活用した事業を引き続き推進します。

#### (1) 展示・普及事業

年2回の特別展と5回の企画展を開催します。特別展は春に「武者小路実篤の出版事情～『白樺』『大調和』を中心に～」を、秋には日本民藝館の協力を得て「素直に楽しむ 実篤と民藝」を開催します。この他、宮崎県高鍋町立美術館で開催される特別展「武者小路実篤・日向新しき村 人間萬歳」の企画、展示の協力と監修を受託します。

また、郷土博物館との協力事業として、夏休み企画の期間中に旧実篤邸敷地にあった遺跡を紹介するミニ展示を当館で実施するなど、様々な協力事業を展開します。

学校教育との連携では、従来の学校図書館へのお出張展を始め、アクティブラーニング、文学・美術鑑賞教育、様々な体験授業、読書学習、自然観察、道徳教育等、多岐にわたる方向から武者小路実篤や実篤記念館の持っている魅力を伝え、活用していただくために、教育プログラムの作成とその体制づくりに着手します。市内の実篤記念館から遠距離にある学校でも、教育プログラムを活用していただくことで、武者小路実篤に親しむ機会を増やし、未来の利用者につなげてまいります。

また、独自ツイッターの開設や、他館や団体からの要望に応じて実篤の魅力を伝える講座への講師派遣を積極的に展開します。引き続き、多摩川流域自治体交流「イベントラリー」に参加し、自治体間連携を深めながら広く情報発信するとともに、実篤記念館の魅力を体感してもらう機会とするなど、調布市の関係部署や他の市区町村との連携を通して、より広く実篤記念館の事業活動の普及に努め、認知度を高めます。

#### (2) 情報公開事業

平成29年度は情報提供システムの内、リソースアップに伴うサーバー及び映像システム機器等の一部機器の入替作業を行い、システム及びデータの移行を滞りなく進めます。対象以外の情報提供システム機器は、次期のシステム機器の入替え（2021年予定）まで再リースにして、経費の縮減に努めます。

#### (3) 調査・研究事業

平成30年に創立100周年を迎える「新しき村」について、平成29年度から2箇年にわたり、現在の活動の記録映像を撮影するのを始め、関係資料の悉皆調査、関係者への聞き取

り調査を行い、「新しき村100年展」（仮称）の準備を進めてまいります。

また、日本民藝館の協力を得て実篤の愛蔵美術品コレクションのうち、民藝品の調査を引き続き実施し、その成果を秋の特別展「素直に楽しむ 実篤と民藝」で紹介いたします。

#### （４）施設管理事業

施設・設備の経年劣化による各種の不具合が発生しているため、利用者の安全性、快適性を維持するとともに、所蔵している武者小路実篤関連の資料や作品を、永く後世に伝えて行くための展示及び保存環境を確保し、利用者が良好な状態のもとで鑑賞できるように、施設や設備の日常管理に努めます。

平成29年度は、収蔵庫の二酸化炭素消火設備のガス弁の取り換えを3箇年計画の2年目として実施するのを始め、昨年度空調工事で作品・資料の多くを外部に搬出したことや、工事に伴い天井の一部張り替えが行われたことで、例年より虫菌害のリスクは高まっていることから、隔年の収蔵庫の燻蒸を実施します。更に、記念館中庭の排水を改善するための改修を実施し、大雨や集中豪雨に備えます。

また、実篤記念館の案内サインについては、公共サイン調査で得られた情報から、引き続き、優先順位を付けて調布市公共サイン整備ガイドラインに基づき、英文表記も加えて計画的に進め、利用者に分かりやすい適切な案内サインの改修や増設に取り組みます。

更に、利用者と職員の安全確保、収蔵品を保護するために、防災訓練を調布消防署の指導の下で実施してまいります。

#### （５）財団運営

平成28年度の空調設備の改修工事に伴う休館中に実施した、様々な協力事業を通して得られた市内関連施設や学校とのつながりを大切にしながら、館の外に出て行き学校、地域、市内外の関連機関との協力事業を進めるため、中長期的な展望を持った事業計画の作成に取り組みます。

また、平成28年度に調布市が実施した指定管理者に関する第三者的視点からの評価を受けて、当財団への評価と検討課題を踏まえて、より良い事業と施設管理、財団運営となるように検証、改善に努めてまいります。

人材育成では、若手職員のスキルアップのために館内で専門的な勉強会を始め、事業係と総務係の相互の業務理解を深める機会をつくることで、少人数の組織でも安定的で継続的なサービスを提供できる体制を目指して組織の強化を図ります。また、郷土博物館との協力事業や、その他の関連機関が実施する事業の関わりを深めるとともに、施設管理、ミュージアムマネジメントなどの各種研修にも積極的に参加し、職員の能力の向上を図ってまいります。

## 4 事業内容

### (1) 展示事業

文学・美術・演劇・思想と幅広い武者小路実篤の活動を、実篤記念館では年間を通じて常設展示とせず、幅広い武者小路実篤の活動が分かりやすく理解されるよう多角的に紹介し、魅力ある展示事業を目指します。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	展示事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 幅広い武者小路実篤の活動を紹介していくために多角的なテーマを設け、実篤記念館の充実した収蔵品を紹介し、いつでも新しい発見がある展示作りを目指します。 関係機関、協力者等との協力を深めながら、春・秋の特別展5回の企画展等を開催します。</p> <p><b>【平成29年度】</b> ・春の特別展「武者小路実篤の出版事情」～『白樺』『大調和』を中心に～ ・秋の特別展「素直に楽しむ 実篤と民藝」 ・企画展 5回 ・郷土博物館と夏休み企画展示等で協力</p> <p style="text-align: right;">*詳細は別紙のとおり</p>	4,042
2	外部展示事業 (受託事業)	<p><b>【対象】</b> 一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 幅広い武者小路実篤の活動や、実篤記念館の多岐にわたる収蔵品を、広く紹介していくために、実篤記念館以外の文学館・美術館等で開催する展覧会の企画・構成や展示協力を受託します。</p> <p><b>【平成29年度】</b> ・宮崎県高鍋町立美術館「武者小路実篤・日向新しき村 人間萬歳展」(11月3日～12月3日)の開催にあたり、展覧会の企画構成、解説パネルの作成、作品の運搬・展示作業の監修等を行う。</p>	3,200

### (2) 普及事業

普及事業を通して武者小路実篤についてより理解を深め、身近で、親しみのある教育、芸術・文化の場、「地域の人々が気軽に学ぶ場」を提供してまいります。

また、市民の誇りとなる「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を積極的に展開します。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	講演会・講座等 事業 (指定管理事業)	<p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>講演会をはじめ各種講座を開催し、「武者小路実篤を核とした特色ある事業」として、幅広い世代に対し良質な普及事業を提供し、身近で、親しみのある教育、芸術・文化の場、また市民の誇りとなるような事業を展開します。</p> <p>【平成29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・実篤記念館から外へとつながる普及事業を積極的に展開し、市内施設や他団体等との共催事業や出前事業を実施します。</li><li>・多摩川流域自治体交流「イベントラリー」に参加し、広く情報発信をし、実篤記念館の魅力を体感してもらう機会とする。</li><li>・読書講座、自然観察会、美術講座等の開催。</li><li>・アンケート調査の実施により、受講者の開拓、事業内容の充実を図る。(通年)</li><li>・桐朋学園大学、東部公民館等の地域施設や地元仙川商店街等地域と連携した事業に取り組む。(通年)</li><li>・展覧会ごとに各2回の展示解説を開催する。(通年)</li><li>・団体利用者に対する解説を実施する。(通年)</li><li>・他機関の事業活動に協力し、講師を務めるなどの機会をとおして、実篤や記念館事業の普及に努める。(通年)</li><li>・創立100周年(平成30年11月)を迎える新しき村の記録映像撮影を実施。映像は平成30年度に作品化し、上映する。(通年)</li></ul>	2,423
2	学校教育との連 携事業 (指定管理事業)	<p>【対象】</p> <p>市内小・中学校</p> <p>【事業概要】</p> <p>実篤記念館が持つ文学、美術、自然、情報等の様々な要素を活用して、小・中学生を対象とした「調べ学習」「創作」「芸術鑑賞」を中心としたキッズプログラムの充実に取り組み、武者小路実篤や実篤記念館に親しむ機会を増やし、様々な広報を通して、身近にある教育・文化施設としての認知度を高め、利用促進を図ります。</p> <p>事業を通して、子どもたちに多様な体験を提供し、幼いころから芸術・文化に触れることにより、子どもたちの感性を磨き、自身で考える力、豊かな心の育成に努めます。</p>	755

		<p>【平成29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども向け解説シートを作成及び配布（新規3シート作成）</li> <li>・夏休み講座，夏休み自由研究サポートをさらに充実して開催。</li> <li>・「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」等のキッズプログラムの充実（通年）</li> <li>・学校図書館へ，実篤関連資料や情報を提供する。（通年）</li> <li>・学校での出張展示や出前講座を実施する。（通年）</li> <li>・鑑賞教育，職場体験，訪問等の学校事業に協力する。（通年）</li> <li>・中学生を夏休み事業にボランティアとして受け入れ，事業のサポートを体験してもらう。</li> <li>・学校で地域ゆかりの文化遺産である実篤と記念館に親しむ機会となる事業企画を推進し，教育プログラムや活用体制づくりに着手し，より学校との連携を深める。</li> </ul>	
3	ボランティア事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民</p> <p>【事業概要】 市民，地域との連携を図る協力ボランティアの活動は，現在幅広い普及活動を展開する上で大きな力となっており，充実した活動を進めます。</p> <p>【平成29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動の充実を図るために，養成やステップアップ講座を開催。</li> <li>・ボランティアによるガイドや普及事業の実施（通年）</li> <li>・ボランティアによる「実篤に挑戦！」の実施（5月，8月）</li> <li>・ボランティアによる朗読事業の実施（通年）</li> <li>・普及事業，環境整備のサポート活動（通年）</li> <li>・ボランティアの活動環境を整備（通年）</li> </ul>	205
4	友の会事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民</p> <p>【事業概要】 友の会事業は，実篤記念館と来館者を結ぶものであり，会員の増強に努め，会員に関連情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行します。</p> <p>【平成29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友の会ニュースの発行（年6回）</li> </ul>	100
5	広報事業 (指定管理事業)	<p>◎広報資料の作成，配布</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【事業概要】</p>	1,211



	<p>実篤記念館事業について各方面に積極的な広報を実施し、財団の事業及び名称の認知度を高めます。</p> <p>【平成29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展ポスター及びチラシの作成，配布（年2回）</li> <li>・展示案内の作成，配布（年1回）</li> <li>・企画展，講座等のミニポスター等の作成，配布（通年）</li> <li>・館報の編集，配布（年2回）</li> <li>・市報等への情報提供（通年）</li> <li>・報道機関への情報提供と各種取材への対応（通年）</li> </ul>	
	<p>◎印刷物編集・刊行事業</p> <p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>武者小路実篤の活動や所蔵資料を紹介する刊行物を編集及び刊行し，広く武者小路実篤への理解を深めます。</p> <p>【平成29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展パンフレットを編集・刊行する。（年2回）</li> </ul>	1,160
	<p>◎ホームページ</p> <p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>ホームページを運用することにより，広く武者小路実篤や実篤記念館事業を広報し，より多くの人に武者小路実篤の魅力や事業活動を周知し，認知度を高めます。</p> <p>【平成29年度】</p> <p>ホームページの内容の充実と迅速な情報提供に取り組み，より多くの方々に事業や実篤関連情報，事業記録等を周知する。</p> <p>また，調査・研究の成果を順次ホームページで公開する。</p> <p>平成29年度は新たに独自ツイッターを開設し，実篤記念館と実篤関連情報を提供し，より広く情報を発信する。</p>	1,404
	<p>◎ぐるっとパス事業</p> <p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>「東京・ミュージアムぐるっとパス2017」事業を通して，実篤記念館の活動を周知し，広報の充実に取り組みます。</p> <p>【平成29年度】</p> <p>東京の美術館・博物館等共通入館券実行委員会が主催する「東京・ミュージアムぐるっとパス2017」に参加して展覧会や事</p>	150

業の広報，普及に努める。（通年，ポスター・チラシ年 2 回発行）

(3) 資料収集・管理事業

所蔵資料の充実を図るための情報を集め，購入を始め収集に関わる業務を行い，また，美術品等の購入については市へ提案していくとともに，後世に貴重な作品・資料を伝えるための保存環境の把握に努め，所蔵資料が事業全般で活用できるように積極的に取り組みます。

（単位：千円）

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料収集・管理事業 （指定管理事業/ 助成事業）	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 収集事業では，実篤記念館が事業の充実を図るために必要に応じて関係資料を収集しており，財団は収集に関する各種情報を集め収集業務を担います。また，美術品等の購入については市へ提案します。</p> <p>管理事業では，「条例」，「施行規則」等を遵守し，資料の貸出し及び特別撮影等の申請受付，承認を行います。</p> <p>また，日常的に収蔵環境を把握し，適切な状態で収蔵するように努めます。</p> <p><b>【平成29年度】</b></p> <p>(1) 収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書画，原稿，書簡，図書，雑誌，写真，映像音声資料，その他関連資料の情報を集め，購入収集について市へ提案</li> <li>・図書，雑誌の購入作業を行い，市へ報告</li> <li>・寄贈，寄託受入手続きを行い，市へ報告</li> </ul> <p style="text-align: right;">（いずれも通年）</p> <p>(2) 資料管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な作品，資料の保存環境を管理し，環境整備が必要な場合は，市へ提案する。（通年）</li> <li>・貴重な作品，資料のため動産保険加入手続き等を実施する。（通年）</li> <li>・作品，資料の利用申請，承認手続き及び貸出し・返却に伴う作業を行う。（通年）</li> <li>・作品，資料の特別撮影への対応を行う。（通年）</li> </ul>	2,070

(4) 資料整理・保存事業

収集した資料を整理し、データベースへの入力作業、後世に貴重な作品・資料を伝えるための保存作業に努め、事業全般で活用できるように積極的に取り組みます。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料整理・保存事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 資料整理・保存事業では、収集された作品・資料を速やかに整理し、収蔵品データベースへの入力作業を進めます。 また、良好な状態で保存し、後世に貴重な作品・資料を伝えるように努め、収蔵品をより活用できるように積極的に取り組みます。</p> <p><b>【平成29年度】</b> (1) 整理・保存 ・収蔵資料を整理し、状態把握に努め、良好に保存する。 ・収蔵品や関連資料の記録撮影、写真パネル等を整備する。 ・河野通勢関連作品・資料の整理、データ化を進める。 (通年)</p> <p>(2) 所蔵作品・資料等の修復、複製制作等 ・所蔵作品・資料の適切な保存管理を図るため、資料状態の把握と計画的な修復作業を実施する。(通年) ・貴重資料の複製を制作し活用する。(1作品)</p> <p>(3) 収蔵品データベースの充実 ・実篤記念館が収蔵する作品・資料、武者小路実篤に関する情報の入力作業を進め、収蔵品データの充実を図るとともに、展覧会、レファレンス業務、収蔵品管理等に活用する。 (通年) ・未整理収蔵資料をデータ化し、収蔵品情報の充実に努める。 (通年)</p>	1,769

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

所蔵資料の閲覧、武者小路実篤に関する問合せに対して調査回答するレファレンスサービスの向上と、情報提供システムの活用を通して、所蔵品や実篤に関する情報を広く公開してまいります。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	閲覧サービス事業	<p><b>【対象】</b> 市民</p>	65

	(指定管理事業)	<p><b>【事業概要】</b></p> <p>武者小路実篤を始め、白樺、新しき村に関する資料や、近代文学・美術の図書を開架する閲覧室を中心に、資料の充実と活用の促進を図るとともに、更に実篤関連情報に関するレファレンス業務を行い、一層のサービス向上に努めます。</p> <p><b>【平成29年度】</b></p> <p>(1) 一般閲覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧室における、閲覧・レファレンス業務、開架図書の管理、閉架図書の出納及び図書の紹介。(通年)</li> <li>・展示室と閲覧室の休室が重なる日は、閲覧室を開室する。</li> </ul> <p>(2) 特別閲覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別資料の閲覧・レファレンス業務(通年)</li> </ul>	
2	情報公開事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b></p> <p>市民</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>実篤記念館が収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等を活用し、これらを収録した情報提供システム(収藏品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ)を運用し、多岐にわたる情報の公開に努め、利用の促進を図ります。</p> <p><b>【平成29年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報提供システムの運用</li> </ul> <p>新たに収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報記録データ等の情報を、収藏品データベースをはじめとした情報提供システムに追加・更新し公開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サーバー機器の一部入替えと、それに伴うデータの移行作業を実施する。</li> </ul>	4,280

(6) 調査・研究事業

広く開かれた「武者小路実篤、白樺、新しき村」の情報収集発信基地となるべく、調査・研究に取り組み、その成果を事業全般にわたり活用を図ってまいります。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	調査・研究事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b></p> <p>市民</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>「武者小路実篤、白樺、新しき村」に関する情報収集発信基地としての役割を担い、特別展関連及び収蔵資料の調査を実</p>	200

	<p>施します。</p> <p>他の文学館、美術館や研究機関等の協力を得ながら、調査及び研究活動を進めることで、所蔵資料や関連資料の新たな情報を得て、作品・資料の利用価値を高めます。また、調査・研究で得た情報を事業に活用し順次公開していきます。</p> <p>【平成29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・武者小路実篤コレクションのうち民藝品の調査（通年）</li> <li>・新しき村創立100年(平成30年)に向けた調査・研究（通年）</li> <li>・武者小路実篤の作品発表に関する情報収集、記録、作品リストの充実（通年）</li> <li>・河野通勢関連、作品・資料の調査（通年）</li> <li>・他の機関の研究・事業活動への協力（通年）</li> <li>・調査、研究成果をホームページで順次公開（通年）</li> </ul>	
--	---	--

(7) 自主事業

自主事業の中心となるミュージアムグッズの販売により、自主財源を増やして普及事業をサポートするとともに、武者小路実篤や実篤記念館の認知度アップを図ってまいります。

市からの指定管理、受託事業以外に自主財源を増やし、自主事業に取り組み、より充実した事業を展開します。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	物品販売事業 (自主事業)	<p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>ミュージアムグッズ販売事業は、自主財源を増やすとともにその収益を自主事業の充実や魅力あるミュージアムグッズづくりに充て、普及事業の更なる充実をサポートします。</p> <p>また、販売事業を通して、広く武者小路実篤や記念館事業を広報し、より多くの人に武者小路実篤や実篤記念館を周知し、認知度を高めます。</p> <p>【平成29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミュージアムグッズの販売</li> <li>・魅力あるミュージアムグッズの開発</li> <li>・販売事業を通して、実篤、記念館の認知度を高める。</li> </ul>	4,140
2	自主事業 (自主事業)	<p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>調布市の指定管理事業以外に自主財源を増やし、事業の充実を図るために、自主事業に取り組みます。</p>	775

	<p>【平成29年度】</p> <p>(1) 広告料の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・案内看板下部の広告により，自主財源の確保を図る。</li> </ul> <p>(通年)</p> <p>(2) 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朗読会の開催（年1回）</li> <li>・観梅会の開催（年1回）</li> </ul>	
--	--	--

(8) 施設管理運営事業

実篤記念館は「公共の施設」であり，芸術鑑賞施設であることを踏まえ，利用者の公平，平等性を確保するとともに，実篤記念館の設置目的を踏まえた適切な運営に努めます。

施設維持管理については，施設の維持保全，人命の尊重に十分注意を払い，安全・快適・清潔な施設の維持管理を行います。

また，実篤公園及び旧実篤邸の日常管理業務も行い，実篤記念館，実篤公園を一体的に管理することで，利用者がより快適に利用できるように努めます。

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	実篤記念館施設 管理運営業務 (指定管理事業)	<p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【事業概要】</p> <p>条例，施行規則に基づいて，利用者が公平かつ平等に利用できるように努めます。</p> <p>また，利用者の立場に立ち，安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理します。</p> <p>開館31年を超え，施設・設備の経年劣化による不具合も発生しているため，必要な修繕を実施します。</p> <p>利用者の安全性，快適性，更に所蔵している武者小路実篤関連の資料・作品を，永く後世に伝えて行くための展示及び保存環境を確保し，利用者が良好な状態のもとで鑑賞できるよう，中長期的な視点から施設の不具合等の必要な修繕について市に提案する準備を進めます。</p> <p>【平成29年度】</p> <p>電気，空調設備等の施設及びこれに附帯する設備の操作，保守点検業務，維持管理保全や清掃，警備，施設設備の軽微な補修，施設運営の維持経費である公共料金の支払いを行います。</p> <p>(通年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収蔵庫消火設備の二酸化炭素消火ガス弁の取り換え改修</li> </ul> <p>(3箇年計画の2年目)</p>	15,491

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・収蔵環境を守るため展示室，収蔵庫等の燻蒸作業を実施（隔年実施）</li> <li>・中庭の排水改善のための改修をする。</li> <li>・要望が高い駅，バス停から実篤記念館までの案内板を改修増設する。</li> </ul>	
2	<p>実篤公園日常管理業務 (受託事業)</p>	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b>        実篤公園は国分寺崖線にあり，湧水と武蔵野の自然を残し，旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として，多くの利用者が関心を持つ施設です。実篤記念館は，実篤公園と旧実篤邸の存在が相乗し合い，より一層の魅力を高めます。        実篤公園及び園内の旧実篤邸の日常管理を行い，利用者の立場に立ち，安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理します。        また，自然の保全，公園施設の補修，旧実篤邸の保存について，対応が必要な場合は緑と公園課へ提案します。</p> <p><b>【平成29年度】</b>        実篤公園の日常管理及び旧実篤邸の公開業務のほか，維持管理保全のため清掃，警備を行う。（通年）</p>	6,382

平成29年度調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程

<展覧会日程>

◎春の特別展「武者小路実篤の出版事情」～『白樺』『大調和』を中心に～

会期： 4月29日～ 6月11日

◎夏休み企画「知ってる？ 武者小路実篤」

会期： 7月 1日～ 8月27日

◎秋季展「人を描く,人を書く」

会期： 9月 2日～ 10月15日

◎秋の特別展「素直に楽しむ 実篤と民藝」

会期： 10月21日～ 12月10日

◎企画展「画家の手紙」～制作と友への思い～

会期： 12月23日～ 1月28日

◎企画展「実篤の言葉」～画讃と詩を中心に～

会期： 2月 3日～ 3月11日

◎春季展「筆の向くまま」～実篤の自筆原稿～

会期： 3月17日～ 4月22日

★燻蒸作業による臨時休館・休室日

- ・臨時休館 平成29年6月13日～6月23日
- ・展示室休室 平成29年6月13日～6月30日
- ・実篤公園は通常どおり開園

★宮崎県高鍋町立美術館

特別展「武者小路実篤・日向新しき村 人間萬歳展」(受託事業) 会期：11月3日～12月3日



平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収 支 予 算 書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	補助金	85,255	75,134	10,121	
	1 人件費	75,134	65,205	9,929	
	2 事務費	10,121	9,929	192	
2	指定管理料	31,904	35,873	△ 3,969	
	1 指定管理料	31,904	35,873	△ 3,969	
3	受託事業収入	9,882	5,566	4,316	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	6,382	5,566	816	
	2 受託事業(展覧会受託)	3,500	0	3,500	
4	利用料	1,100	750	350	
	1 利用料	1,000	700	300	
	2 頒布料	100	50	50	
5	諸収入	351	351	0	
	1 事業参加費	100	100	0	
	2 友の会会費	100	100	0	
	3 雑収入	150	150	0	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	0	0	0	
6	自主事業収入	4,925	4,276	649	
	1 自主事業収入	50	30	20	
	2 物品販売事業収入	4,000	3,500	500	
	3 諸収入	574	445	129	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	300	300	0	
事業活動収入計 (A)		133,417	121,950	11,467	

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	管理費	85,255	75,134	10,121	
	1 人件費	75,134	65,205	9,929	
	2 事務費	10,121	9,929	192	
2	事業費	21,314	23,792	△ 2,478	
	1 普及促進事業費	12,065	10,990	1,075	
	2 資料管理事業費	1,769	8,522	△ 6,753	
	3 情報提供システム事業費	4,280	4,280	0	
	4 受託事業費	3,200	0	3,200	

3	施設管理費	21,873	18,698	3,175
	1 施設管理運営事業費	15,491	13,132	2,359
	2 実篤公園管理事業費	6,382	5,566	816
4	自主事業費	4,925	4,276	649
	1 積立金	10	10	0
	2 物品販売事業費	4,140	3,626	514
	3 自主事業費	775	640	135
5	予備費	50	50	0
	1 予備費	50	50	0
	事業活動支出計 (B)	133,417	121,950	11,467
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	0	0	0